近つ飛鳥

令和８（２０２５）年
５月２８日
学校だより　６月号

家庭数

６月を迎えて

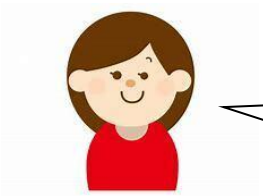
校長　山田　智一

暦の上では夏の始まりを迎える６月ですが、今年はすでに 30℃を超える日が続き、まるで７月中旬から下旬のような暑さとなっています。季節が例年より 3～4 週間早く進んでいるように感じられます。近年、猛暑や豪雨といった激しい気象が常態化しつつあります。こうした変化を踏まえ、私たち一人ひとりが気象への向き合い方を見直す時期に来ているのだと実感しています。

５月 28日から、気象庁が発令する警報の種類が新しくなります。河川氾濫や土砂災害などの危険度が整理され、危険レベルに応じてどのような行動をとるべきかが、より分かりやすく示されるようになります。ご家庭でも、①新しい警報の意味を確認する ②災害時の行動を話し合う といった機会を持っていただければ、子どもたちの安全につながるものと思います。

話は変わりますが、朝、登校の様子を見守っていると、４月に比べて自分から「おはようございます」と元気にあいさつしてくれる子どもたちが増えたと感じます。あいさつを交わす子どもたちの表情は明るく、その声を聞くと、今日も気持ちよく学校に来られているのだと安心します。そして何より、その元気な声は周囲の大人にも力を与えてくれます。「子どもは大人の姿を見て育つ」と昔から言われます。ご家庭や地域の皆さまが、日頃から子どもたちに温かい声をかけてくださっていることが、こうした姿につながっているのだと感じています。

少しずつではありますが、世代を超えて“あいさつの輪”が校区全体に広がりつつあることを嬉しく思います。子どもたちの元気な声が、地域を明るくし、学校をより温かい場所にしていく力になると信じています。



スクールソーシャルワーカーの　　です。
６月は 6/8，6/15，6/22 の月曜日の 10:30～13:30 頃に
訪問予定です。ご相談等ありましたら学校の方に
ご連絡下さい。よろしくお願いします。